

平成 28 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

都市計画課

1 施設の概要等

施設名	広島県立みよし公園		
所在地	三次市四拾貫町神田谷		
設置目的	備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興		
施設・設備	カルチャーセンター（アリーナ）、温水プール、パークゴルフ場、テニスコート、文化の広場、こども広場、しょうぶ園など		
指定管理者	4期目	H28. 4. 1～H33. 3. 31	ミズノグループ・星光ビル管理共同企業体
	3期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ミズノグループ共同企業体
	2期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	ミズノグループ
	1期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	(株)サンアメニティ

2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4期	28	704,000人	709,275人	27,053人	5,275人(100.7%)
	3期平均 23～27		706,000人	682,222人	20,786人	△23,778人(96.6%)
	2期平均 20～22		700,000人	661,436人	△4,865人	△38,564人(94.5%)
	1期平均 17～19		762,530人	666,301人	3,368人	△96,229人(87.4%)
	16(導入前)		—	662,933人	—	—
増減理由	○尾道松江線の開通による利便性の向上 ○積極的な広報活動と多様な自主事業の実施					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
		SNS等を活用したアンケートの実施（9月）
	アンケート実施（随時）	自主事業スポーツ塾参加者（115件）
	アンケートボックスの設置（常時）	施設利用者（110件）
	【主な意見】	【その対応状況】
	洋式トイレの数を増やしてほしい	バリアフリー対策の予算の範囲内で対応を検討する。
	ミズノ主催の卓球大会開催に感謝	県北では大会が少ないため、喜ばれたもので、卓球クリニックと併せて、今後も継続実施の予定

4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次業務報告書
	日報（必要随時）	○	事故等報告書
管理運営会議（随時）	【特記事項等】 施設・設備の老朽化対策が大きな課題 【指定管理者の意見】 利用者の安全確保と施設等の機能維持の観点から、維持修繕を優先順位に従い、計画的に実施する必要がある		
現地調査（6月、11月、2月に実施）	【県の対応】 維持修繕にあたっては、事前に県と十分に協議し、連携しながら実施するよう指定管理者に指導		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	4期	28	106,400	609		4期	28	24,943	157
	3期平均23~27		105,791	3,791		3期平均23~27		24,786	1,717
	2期平均20~22		102,000	△11,597		2期平均20~22		23,069	△2,754
	1期平均17~19		113,597	△18,197		1期平均17~19		25,823	813
	16(導入前)		131,794	—		16(導入前)		25,010	—

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		H28 決算額	H27 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	106,400	106,972	△572	指定管理者の提案額どおり
		料金収入	24,943	26,808	△1,865	利用料金制(※1)
		その他収入	11,349	11,354	△5	飲食関連売上の減
		計(A)	142,692	145,134	△2,442	
	支出	人件費	45,042	44,715	327	プール委託料等の増
		光熱水費	27,433	28,602	△1,169	電気, 燃料の単価低下による減
		設備等保守点検費	11,477	12,355	△878	再委託契約の一部見直しによる減
		清掃・警備費	15,000	15,700	△700	再委託契約の一部見直しによる減
		植栽管理	11,800	11,179	621	樹木点検・草刈・剪定・抜根作業の費用増
		施設維持修繕費	810	1,702	△892	修繕費の減
事務局費		2,872	4,051	△1,179	出張, 通信の費用減	
その他		25,965	25,654	△311	飲食事業, 公課の費用減	
計(B)	140,399	143,958	△3,559			
	収支①(A-B)	2,293	1,176	1,117		
自主事業 (※2)	収入(C)	9,147	8,073	1,074	・スポーツ等各種教室開催(収入) ・リース料, 商品原価の増(支出)	
	支出(D)	8,065	6,701	1,364		
	収支②(C-D)	1,082	1,372	△290		
合計収支①+②)		3,375	2,548	827		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。
指定管理者の自主的な経営努力を發揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「みよし公園フェスティバル」を年3回実施し、新春フェスティバル(1月)では、県北初の(株)ポーネランドによる体験イベントを開催した。 ・パークゴルフ100回大会やプールでの親子スイミング・機能改善水中歩行教室、県北エリアの競技者育成を目的としたフットサルキャンプなど、多彩な自主事業を実施した。 ・SNS等を活用し、イベント等の積極的な情報発信を実施した。 ・造園技能士により樹木点検を行い、危険度判定に基づいて迅速な処置(薬剤塗布・伐採)を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新春フェスティバルにおいて、知育玩具メーカーで有名な(株)ポーネランドによる体験イベントを開催し、多くの家族連れの集客につながった。 ・指定管理者の得意分野を活かし、利用者のニーズを把握したスポーツ関連の数多くの大会や教室を実施することにより、リピーターを確保するとともに、地域のスポーツ振興に貢献している。 ・情報発信にSNS等を活用し、新しい公園利用者の開拓に努めている。 ・専門家による樹木点検の実施により維持管理を強化し、利用者の更なる安全確保を図っている。
	○業務の実施による、県民サービスの向上		
	○業務の実施による、施設の利用促進		
	○施設の維持管理		
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡回における樹木の点検ポイント等に関する樹木医による講習会やAED講習会を開催した。 ・新人スタッフの即戦力化・マルチ化を目的としたマニュアルを作成した。 ・積極的な広報活動による施設稼働率の向上や経費削減の推進に引き続き努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが専門家から直接、指導を受けることで、日常の設備点検や事故対応能力のレベルアップを図っている。 ・マニュアル作成により、組織全体の施設管理運営能力の向上に努めている。 ・積極的な情報発信や無駄な経費の削減により、施設稼働率及び収支の向上を図っている。
	○効率的な業務運営		
	○収支の適正		
総括		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の認知向上に向けた積極的な施設の広報活動や多彩な自主事業の実施により、施設利用者数が平成26年度以降3年連続で70万人を維持できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業での新規事業のほか、ニーズの把握や情報発信などにも積極的に取り組んで利用促進に努めるなど、適切に管理運営が行われている。 ・利用者数は目標者数を上回り、過去最高の集客を記録した。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○定期巡回の強化や情報共有の徹底により、施設の老朽化による故障の可能性を早期察知する。 ○利用者の意見聴取等を踏まえ、利用者が少ない施設の利用促進策を検討・実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化により、発生頻度を増す施設・設備の不具合については、利用者の安全確保を最優先に、指定管理者と連携しながら対応する。
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ○安全を最優先とした計画修繕の推進 ○施設の稼働率向上に向けて、折込チラシ・ホームページ・SNS等を活用し、広報活動を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公園修繕方針により作成した長期修繕計画に基づき、施設・設備の修繕等を実施し、効率的な施設の維持管理となるよう努める。